

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 17 年 3 月 17 日 (2005.3.17)

【公開番号】特開 2000-218905 (P2000-218905A)

【公開日】平成 12 年 8 月 8 日 (2000.8.8)

【出願番号】特願 2000-11421 (P2000-11421)

【国際特許分類第 7 版】

B 4 1 J 29/38

G 0 6 F 1/32

G 0 6 F 3/12

【F I】

B 4 1 J 29/38 Z

B 4 1 J 29/38 D

G 0 6 F 3/12 K

G 0 6 F 1/00 3 3 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 4 月 8 日 (2004.4.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アイドル動作モードおよび印刷動作モードを有するプリンタと、  
前記プリンタに接続され、かつ、ユーザが印刷ジョブを生成して前記プリンタに送るよう  
操作可能なパーソナルコンピュータであって、ユーザによる前記印刷ジョブの生成に関連  
したプレプリント行為の実施を検出するよう構成され、かつ、前記プリンタに前記印刷ジ  
ョブを送る前に、前記プリンタに信号を送信することによって前記検出に応答することか  
らなるパーソナルコンピュータ  
を備える印刷システムであって、  
前記プリンタは、前記アイドル動作モードで動作している間に前記信号を受信すると、前  
記印刷動作モードに移行することによって、その受信に応答することからなる、印刷シ  
ステム。

【請求項 2】

プリンタが印刷モードで動作するかアイドルモードで動作するかを制御する方法であって、

(a) 前記プリンタが、パーソナルコンピュータから信号を受信したか否かを判定するス  
テップであって、前記信号は、コンピュータが、ユーザによる印刷ジョブの生成に関連す  
るプレプリント行為の実施を検出したことを示すことからなる、ステップと、

(b) 前記プリンタを印刷モードに移行させることによって前記信号に応答するステップ  
を含み、

前記ステップ (a) 及びステップ (b) の各々は、前記プリンタが前記印刷ジョブを受け  
取る前に実施されることからなる、方法。

【請求項 3】

プレプリント行為が、印刷ダイアログボックスを起動する行為である、請求項 2 の方法。